

平成23年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成22年7月15日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 スーパーツール
 コード番号 5990 URL <http://www.supertool.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成22年7月30日
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 吉川 明
 (氏名) 篠畑 雅光

TEL 072-236-5521

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の業績(平成22年3月16日～平成22年6月15日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	957	16.4	87	59.3	67	46.1	37	54.9
22年3月期第1四半期	822	—	55	—	46	—	24	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第1四半期	4.67	—
22年3月期第1四半期	3.01	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第1四半期	8,596	5,024	58.5	618.80
22年3月期	8,950	5,016	56.0	617.70

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 5,024百万円 22年3月期 5,016百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成23年3月期の業績予想(平成22年3月16日～平成23年3月15日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	1,900	17.2	200	125.5	150	105.8	90	132.0	11.08
通期	4,000	23.5	450	180.1	350	154.6	200	172.0	24.63

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年3月期第1四半期	8,245,480株	22年3月期	8,245,480株
② 期末自己株式数	23年3月期第1四半期	125,180株	22年3月期	124,240株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	23年3月期第1四半期	8,120,927株	22年3月期第1四半期	8,122,050株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくため、実際の業績は今後様々な要因により記載の予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期のわが国経済は、中国やインドなど新興国の経済成長などを背景に、企業収益も大企業を中心に回復の兆しを見せ、民間設備投資も下げ止まりつつあります。政府の経済刺激策の効果が限定的なまま、ギリシャ共和国などの財政悪化によるユーロ圏内の新たな金融不安の懸念、為替の円高基調、緩やかなデフレ状況の継続、失業率の高水準継続などの景気を下押しするリスクの存在など、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような経営環境のなか、当社は、作業工具・産業機器のメーカーとして、個性ある優れた品質の製品をコストに見合った低価格でユーザー様に提供することを命題として「L I V E plan」を推し進め、新規需要の掘起こしを行なうとともに、新製品説明会の開催や各種展示会に積極的に取組むなどPR活動を推進し、販売活動に注力してまいりました。

その結果、売上高は957百万円（前年同期比16.4%増）となりました。部門別では、作業工具部門639百万円（前年同期比18.9%増）、産業機器部門316百万円（前年同期比13.8%増）、不動産賃貸部門1百万円（前年同期比78.2%減）となりました。

損益面につきましては、売上の回復に加え「L I V E plan」の実施など徹底したコストダウンを図ってまいりました結果、営業利益は87百万円（前年同期比59.3%増）、経常利益は67百万円（前年同期比46.1%増）、四半期純利益は37百万円（前年同期比54.9%増）となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期会計期間末の総資産につきましては、前事業年度末に比べ353百万円（3.9%）減少し8,596百万円となりました。主な増減は、現預金の減少181百万円、有価証券の減少200百万円等であります。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債につきましては、前事業年度末に比べ361百万円（9.2%）減少し3,571百万円となりました。主な増減は、短期借入金の減少380百万円、1年内償還予定の社債の減少100百万円等であります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産につきましては、前事業年度末に比べ8百万円（0.2%）増加し5,024百万円となりました。主な増減は、第1四半期純利益の計上37百万円及びその他有価証券評価差額金の増加19百万円並びに配当金の支払48百万円等であります。

この結果、自己資本比率は前事業年度末56.0%から58.5%となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、1,032百万円となり、前事業年度末に比べ81百万円減少（前年同期は319百万円減少）となりました。

当第1四半期における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動においては、売上債権の増加33百万円、法人税等の支払額46百万円等により資金の減少がございましたが、税引前四半期純利益67百万円、減価償却費33百万円及び仕入債務の増加62百万円等により、100百万円資金が増加（前年同期は105百万円の減少）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動においては、定期預金の払戻し100百万円、有価証券の売却200百万円等により、285百万円資金が増加（前年同期は2百万円の減少）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動においては、長期借入金の調達150百万円等により資金の増加がございましたが、短期借入金380百万円の純減、長期借入金の返済88百万円、社債の償還100百万円及び配当金の支払48百万円の支出等により、467百万円資金が減少（前年同期は212百万円の減少）となりました。

3.業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成22年4月22日付「平成22年3月期決算短信(非連結)」にて発表いたしました業績予想に変更はありません。

4.その他

(1)簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

簡便な会計処理

たな卸資産の評価方法

当第1四半期会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し、前事業年度末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定しております。

また、たな卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

四半期財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(2)四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

以 上

5.【四半期財務諸表】
 (1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月15日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月15日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,032,285	1,213,536
受取手形及び売掛金	493,184	459,906
有価証券	-	200,000
製品	861,460	846,796
仕掛品	526,264	549,549
原材料及び貯蔵品	233,747	218,791
繰延税金資産	18,006	34,054
その他	16,208	9,831
流動資産合計	3,181,157	3,532,465
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	342,860	348,973
機械及び装置(純額)	277,693	292,440
土地	4,171,371	4,171,371
その他(純額)	110,450	107,392
有形固定資産合計	4,902,376	4,920,178
無形固定資産	6,757	5,937
投資その他の資産		
投資有価証券	397,255	388,341
繰延税金資産	61,452	57,141
その他	48,976	47,400
貸倒引当金	1,359	1,359
投資その他の資産合計	506,324	491,524
固定資産合計	5,415,458	5,417,640
資産合計	8,596,616	8,950,105
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	319,639	257,041
短期借入金	250,000	630,000
1年内返済予定の長期借入金	362,564	332,564
1年内償還予定の社債	-	100,000
未払金	208,679	148,313
未払法人税等	11,890	50,761
未払費用	9,718	7,245
賞与引当金	7,500	33,400
その他	4,199	181
流動負債合計	1,174,190	1,559,508

(単位:千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成22年6月15日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月15日)
固定負債		
長期借入金	849,775	817,916
長期未払金	96,510	96,510
再評価に係る繰延税金負債	1,359,280	1,359,280
退職給付引当金	87,267	95,685
その他	4,740	4,740
固定負債合計	2,397,572	2,374,131
負債合計	3,571,762	3,933,640
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,463,274	1,463,274
資本剰余金	342,076	342,076
利益剰余金	1,624,296	1,635,099
自己株式	30,835	30,634
株主資本合計	3,398,811	3,409,815
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	30,463	49,855
土地再評価差額金	1,656,505	1,656,505
評価・換算差額等合計	1,626,042	1,606,650
純資産合計	5,024,853	5,016,465
負債純資産合計	8,596,616	8,950,105

(2)【四半期損益計算書】
【第1四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成21年3月16日 至平成21年6月15日)	当第1四半期累計期間 (自平成22年3月16日 至平成22年6月15日)
売上高	822,530	957,132
売上原価	564,400	653,979
売上総利益	258,130	303,153
販売費及び一般管理費	203,107	215,524
営業利益	55,023	87,628
営業外収益		
受取利息	3,267	2,093
受取配当金	1,251	740
助成金収入	10,721	-
その他	606	3,082
営業外収益合計	15,846	5,916
営業外費用		
支払利息	7,160	6,660
社債利息	501	-
売上割引	13,329	15,386
その他	3,816	4,183
営業外費用合計	24,808	26,230
経常利益	46,061	67,314
税引前四半期純利益	46,061	67,314
法人税、住民税及び事業税	33,175	10,286
法人税等調整額	11,592	19,103
法人税等合計	21,582	29,390
四半期純利益	24,478	37,924

(3)【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成21年3月16日 至平成21年6月15日)	当第1四半期累計期間 (自平成22年3月16日 至平成22年6月15日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	46,061	67,314
減価償却費	42,977	33,066
賞与引当金の増減額(は減少)	28,563	25,900
退職給付引当金の増減額(は減少)	3,227	8,418
受取利息及び受取配当金	1,747	2,834
支払利息	7,160	6,660
社債利息	501	-
売上債権の増減額(は増加)	21,470	33,278
たな卸資産の増減額(は増加)	81,823	6,334
仕入債務の増減額(は減少)	61,400	62,597
その他	20,231	55,037
小計	131,740	147,910
利息及び配当金の受取額	4,471	5,152
利息の支払額	7,662	6,660
特別退職金の支払額	232,488	-
法人税等の支払額	1,073	46,231
営業活動によるキャッシュ・フロー	105,011	100,171
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	-	100,000
有形固定資産の取得による支出	5,790	12,222
投資有価証券の取得による支出	600	600
投資有価証券の売却による収入	-	200,000
無形固定資産の取得による支出	-	1,000
投融資の回収による収入	4,040	1,900
従業員に対する長期貸付けによる支出	-	2,440
従業員に対する長期貸付金の回収による収入	-	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,350	285,646
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	290,000	380,000
長期借入れによる収入	200,000	150,000
長期借入金の返済による支出	86,792	88,141
社債の償還による支出	-	100,000
自己株式の取得による支出	2,923	201
自己株式の処分による収入	48	-
配当金の支払額	32,551	48,727
財務活動によるキャッシュ・フロー	212,217	467,069
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	319,579	81,251
現金及び現金同等物の期首残高	1,153,366	1,113,536
現金及び現金同等物の四半期末残高	833,787	1,032,285

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。